

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	あらた佐倉事業所
住所	千葉県佐倉市錦木町2-7-17 2F
電話番号	043-309-4010

事業所番号	1214200451
管理者名	高山 久美
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		20 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		7 点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加 1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5 点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計	110	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	31,955	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,698	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.38	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	35,447,257	円	利用者に支払った賃金総額	35,404,013	円	収支	44,244	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前々年度（6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	37,230,665	円	利用者に支払った賃金総額	37,125,648	円	収支	105,017	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	33,739,823	円	利用者に支払った賃金総額	42,017,129	円	収支	▲ 8,273,470	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(III) 多様な働き方

前年度（7年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------	-------------------------------------

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------------------	-------------------------------------

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------	-------------------------------------

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（7年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
① 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 SST研修	
研修講師 山本一哉	
実施日・受講者数 1月26日 7人	

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名 就労ネットワーク	
実施日 1月20日	
※学会誌等名 就労ネットワーク	
掲載日 月 日	
発表テーマ 労選支援に伴う利用者様との取り組み	

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名 うおへい	
実施日/参加者数 11月19日 1人	
※他の事業所名 恋する豚研究所	
実施日/参加者数 11月19日 1人	

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 展示・販売会2025	
主催者名 千葉県セルフ協	
日時 9月26日	
内容 障害者の経済的自立をともに実現しよう	

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤ 当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 年 月 日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法	
評価表にて各自自己評価、理事の評価裁定	

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑥ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間 月 日～ 月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦ 第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画


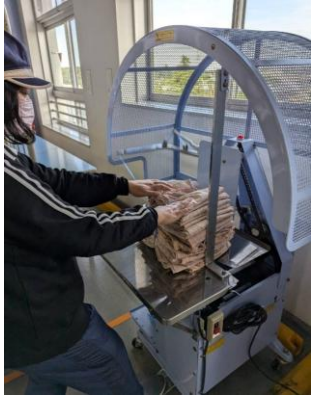
⑥ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input checked="" type="checkbox"/>
※受理日 2026年4月15日	

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	あらた佐倉事業所
住 所	千葉県佐倉市鍋木町2-7-17 2F
電話番号	043-309-4010

事業所番号	1214200451
管理者名	高山 久美
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>ワタキューセイモア株式会社様 令和7年4月1日～令和8年3月31日 リネンのたたみ、検品、結束作業 利用者4名、職員1名</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">・職場環境を経験することで、利用者の就労能力や社会性の向上を図る・企業側にとっては人手不足の解消や業務の効率化・作業スキルや責任感、職業意識が高まること	
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none">・利用者の作業能力の向上・就労への意識向上・一般就労への意識付けにも一定の成果・作業スピードや正確性に個人差が大きく、安定した生産性の確保に難しさ	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

- ・御社と連携させて頂いて、弊社としても人手不足の解消や、隙間業務が省け、業務効率が上がりました。また、利用者様が、職場の環境をダイレクトに感じる事が出来ると思いますので、この体験をきっかけに、社会復帰に繋がれば幸いです。

今後の連携強化に向けた課題


- ・今現在は特にございませんが、今後は作業内容のバリエーションを増やしていければと考えております。

連携先企業名	ワタキューセイモア（株）関東支店 佐倉工場	担当者名	浅沼 直樹
--------	--------------------------	------	-------

労働継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	あらた佐倉事業所	事業所番号	1214200451
住 所	千葉県佐倉市錦木町2-7-17 2F	管理者名	高山 久美
電話番号	043-309-4010	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>佐倉市中央公民館2階 令和8年3月17日 就職に関する講習を受け、一般就労への意識の向上 利用者4名、就職者1名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職に関する講習を受け一般就労への意識の向上 ・働くことがより現実的な目標として捉えられるようになり 	
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の就労意欲の向上、仕事に対する前向きな取り組み ・自己理解が深まる ・講習内容の理解度や受け止め方に個人差がある点 	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

講習会や関係機関との連携により、利用者の就労意欲が向上した。就職後のイメージを持つことができ、長く働くことの大切さへの理解も深まった。また、前向きな考え方を学ぶことで、日々の取り組み姿勢にも良い変化が見られた。講習で得た学びを継続した行動につなげるためのフォローが必要である。利用者ごとの理解度に応じた支援や振り返りの機会を設けることが求められる。また、関係機関との情報共有を継続し、一貫した支援体制を整えることが課題である。

(担当者) 石野里江	(株)KANAME主催/あらた佐倉事業所 高山 久美
------------	----------------------------

利用者からの意見・評価

S:就労への自信が付いた

A:思っていることを言葉にする大切さを学んだ

S:小さい事からはじめてみる

H:自分を肯定することの大切さ